

BIVARIANT THEORY 入門

與倉昭治 (鹿児島大学)

Bivariant theory というと、よく知られているのは作用素論における Gennadi Kasparov の bivariant theory (KK-theory, 1980) であると思います。本講演は、あまり知られていない Fulton–MacPherson の bivariant theory (1981) についてであります。彼らの bivariant theory は、対象ではなく、射に対してアーベル群を対応させる理論で、covariant theory と contravariant theory を統一する理論であります。講演では、(i) Grothendieck–Riemann–Roch 等、(ii) bivariant theory, (iii) operational bivariant theory, などについて入門的な話をする予定です。

William Fulton and Robert MacPherson,
“Categorical framework for the study of singular spaces”. *Memoirs of AMS*, 243, 1981.